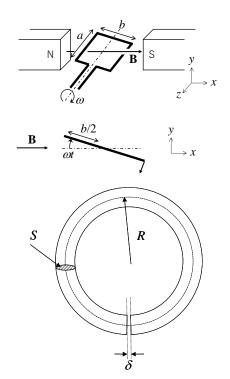
電気磁気学 II (後半4回目)

次回までの宿題 【提出〆切:次回講義日(12/16) 4限開始時】

1. 発電機の原理を理解する。

右図のように、一様かつ時間的に変化しない磁束密度 B の磁界内で、2 辺の長さが a,b の長方形のコイルを角速度 ω で回転させる。コイルに発生する起電力を次の 2 通りの方法で求め、結果が一致することを確かめよ。

- (a) 速度起電力(講義の(3.1)式)を用いて求めよ。
- (b) 磁束の時間変化(講義の(3.3)式)を用いて求めよ。
- 2. 右図のように、断面積 S、中心軸半径 R の円環状の鉄心に幅 δ の空隙をつくる。空隙の透磁率を μ 0、鉄心の透磁率を μ として、以下の問に答えよ。
 - (a) この鉄心に巻数 N_1 のコイル 1 を巻いた。コイル 1 の自己イン ダクタンスを求めよ。
 - (b) さらに、巻数 N_2 のコイル 2 をコイル 1 と同じ向きに巻いた。 2 つのコイルの間の相互インダクタンスを求めよ。なお、両コイルの間の鎖交磁束には漏れはないものとする。



氏名:			
【解答】			